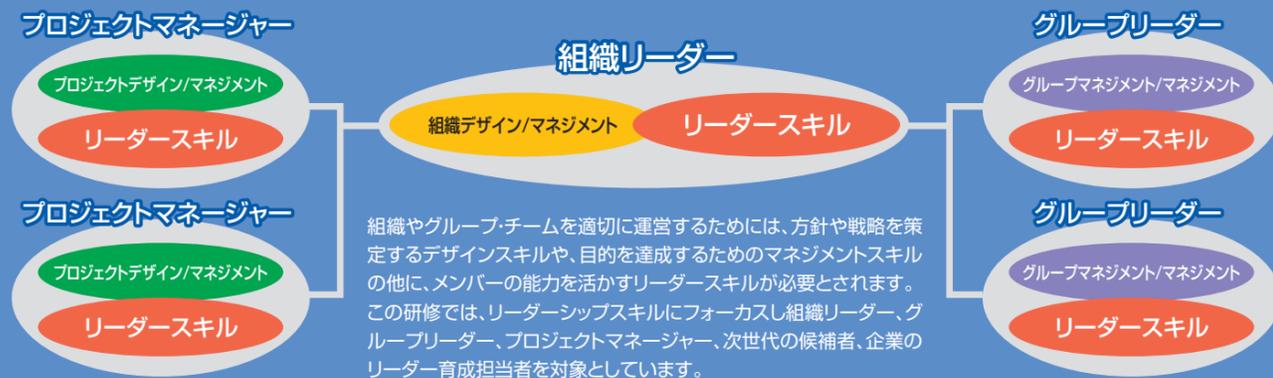


## スケジュール

1日目	10.23_水	オプション(出席自由) 12.4_水	2日目	12.5_木
9:00	開講挨拶・事務連絡 イノベーションを生む組織への変革	9:00~12:00 プロジェクトデザイン合宿研修 オブザービング  (希望者のみ)	9:00	成果発表
12:00	昼食・休憩		12:00	昼食・休憩
13:00	自己分析・組織分析 組織変革ワークショップ アクションプラン作成		13:00	実務家教員による講義 社員を幸せにする経営とは
18:30	夕食 意見交換会		18:30	18:30~19:30 終講式
20:00				

全てのカリキュラムを修了された方には、最終日に「修了証書」をお渡しします。ご希望の方には最大18PDU(L)の受講証明、上限4.5ポイントのITCポイント付与証明を発行します。また、最大18CDU自己申請することができます。

「組織リーダー養成研修」を本年度も開講の運びとなりました。本年度も希望者には、関連コースである「プロジェクト・デザイン合宿研修」の最終日の発表にもオブザーブいただけることとしています。イノベーションを生む組織を作り出すために、創造性と論理性がどのように発揮されるか感じていただくと同時に、現場の担当者が力を発揮するためにリーダーにどのような要望を持っているのか意見交換していただく場としたいと思います。更に、インターバルの間のアクションプラン策定と実践に関して個別サポートも行います。



協生館

## 実践 組織リーダー養成講座

### 募集要項

期 日：2019年10月23日(水)、12月5日(木)  
12月4日(水)プロジェクト・デザイン合宿研修参観(自由出席)  
前泊・後泊(別途有料)のご要望の方は対応いたしますのでお問い合わせください。(宿泊料別途 税込み4,320円)

時 間：9:00~18:30  
会 場：慶應義塾大学日吉キャンパス協生館

募集定員：25名

対 象：組織リーダー、グループリーダー、  
プロジェクトマネージャー、  
次世代の候補者

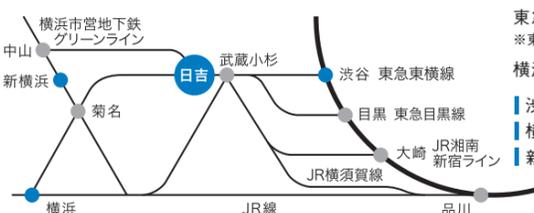
受 講 料：90,000円(税別)

申込方法：WEBサイトよりお申込ください。



協生館宿泊施設

### 交通アクセス



東急東横線、東急目黒線  
※東急東横線の特急は日吉駅に停まりません。  
横浜市営地下鉄グリーンライン

渋谷~日吉：急行18分(通勤特急16分)  
横浜~日吉：急行12分(通勤特急10分)  
新横浜~日吉：14分

日吉駅直結

### ●お問合せ先

慶應義塾大学  
日吉学生部 SDM担当



〒223-8526 横浜市港北区日吉4-1-1 協生館2F  
Tel: 045-564-2518 Email: sdm@info.keio.ac.jp

<http://www.sdm.keio.ac.jp/>

# 実践 組織リーダー養成講座

「イノベーションを生む組織」 「顧客志向の組織」  
「ヒューマンエラーのない組織」 「提案・改善できる組織」



組織を創る!

2019  
10.23\_水 12.5\_木

## 自律的に進化する 組織風土づくり実践

【後援団体】



一般社団法人 PMI日本支部



一般社団法人 IIBA日本支部



特定非営利活動法人  
ITコーディネータ協会

【主催】



慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科附属  
システムデザイン・マネジメント研究所マネジメントデザインセンター



# 自律的に進化する組織風土づくり実践

昨今、経営環境の変化は、組織リーダーとしてのあり方を問い直すことを迫っています。競争激化する環境の中で、メンバー一人ひとりが自分自身で自律的に考え高いポテンシャルを発揮できるような組織づくりをいかにスピーディに行うかが多くの企業の抱える共通の課題となっています。同時にリーダー一人ひとりには多様な特性を持っています。戦略的に人材を活かすためには、これまで以上に個別に人材をマネジメントすることの重要性が増しています。組織のメンバーが自ら考えチームの一員として創造性を発揮するためには、リーダーとしてどのようなスキルが必要とされるのでしょうか？

今回のコースでは、自己のビジネスリーダーのパフォーマンスに影響を与える特性を分析し、更に、組織をリーダーとしてどのようにふるまうべきか具体的な行動変容のためのアクションプランを立案します。

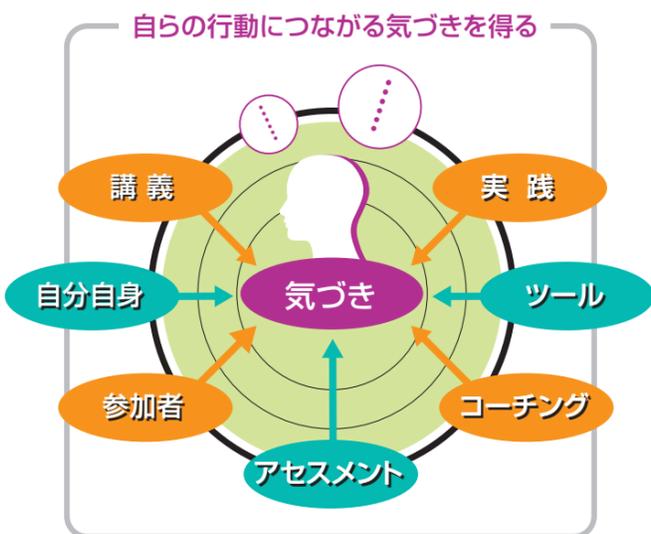
アクションプラン策定にあたっては、組織風土改革によるイノベーションや組織のパフォーマンス向上の研究・教育を行い、実際に組織とともに成果をあげてきた慶應義塾大学大学院の教員陣と実務専門家からの講義とアドバ

イスが役に立つことでしょう。

また、一定期間を挟んだコース設定で、実施したアクションプランがどのような効果があったか、改善すべき点はどのような点であるのか、プランのフィードバックをレビューできるコースとなっています。

3回目の開催となった今回は、更にコーチングセッションを取り入れます。往々にしてリーダーは組織トップとして孤独な場面があります。今回の組織変革のアクションプランの策定や実施にあたって、個別に悩みを相談したり、自分の考えを客観的に再認識していただくサポートを行います。

多様な業界から集まった受講生の中で、自己の組織の特徴を再認識し、自律性と創造性の高いチームを率いるリーダースキルを実践的に身に着ける機会としてご活用いただければ幸いです。



イノベーション

顧客志向

ヒューマンエラー低減

改善や提案

## 組織を創る！



2018年  
実践・組織リーダー養成講座



## 受講者の声



### 全日本空輸株式会社 仁木 淳之

中堅社員としてプロジェクトマネージャーにアサインされ、複数のチームを統括しながらプロジェクトを牽引する立場となり、プロジェクトを完遂する為どのように組織を牽引するべきか考えておりました。そのときに、以前プロジェクト・デザイン合宿研修に参加させていただいた慶應SDM主催で組織リーダー養成講座が開催されることを知り参加いたしました。研修の事前課題として実施されるホーガンアセスメントにより自身の行動・思考・価値観を客観的データとして知ることができ、このデータだけでも十分価値があるものだと思います。またイノベーションを起こす組織とは何かということ、そもそもリーダーとはどうあるべきか、これからの時代に目指すべき組織の姿についても様々な知見を得られる研修となっており、非常に有意義な2日間となりました。



### 伊藤忠テクノソリューションズ 鳥越 貴之

普段はお客さまが必要とするシステム開発に関わっていますが、最近は業務効率と企業成長の両面を支えるシステム化のご相談が増えてきています。悩みながら試行錯誤しながら取り組んでいる時期でしたのでシステムデザイン・マネジメントの考え方や手法を学ぶことができたのは自身にとって貴重な経験となりました。またテーマごとに発散と収束を繰り返して練り上げていくグループワークも色々な方々から貴重なご意見を頂ける機会となり大変刺激を受けました。



### セミナー コーディネーター 大塚 有希子 Yukiko Otsuka

●セミナー  
コーディネーター  
大塚 有希子  
Yukiko Otsuka

コンサルタント。慶應義塾大学大学院システムデザインマネジメント研究科特別招聘教授 博士(工学) キヤノン(株)、カリフォルニア大学バークレー校客員研究員、ハーバード大学客員教授、慶應義塾大学理工学部教授等を経て現職。専門分野:人間システムデザイン(社会・コミュニティー、教育、地域活性化、農業、NPO、ヒューマンインタフェース、認知科学・哲学など)。著書:「幸せな職場の経営学」(小学館、2019)、「幸福学×経営学」(内外出版社、2018)、「システム×デザイン思考で世界を変える」(日経BP、2014)、「幸せのメカニズム」(講談社、2013)、「思考脳力のつくり方」(角川新書、2010)、「脳はなぜ「心」を作ったのか」(ちくま文庫、2010)など多数。



### ●監修 高野 研一 Kenichi Takano

●監修  
高野 研一  
Kenichi Takano

慶應義塾大学大学院システムデザインマネジメント研究科 教授 博士(工学) 電力中央研究所 社会経済研究所、マンチェスター大学客員研究フェロー、早稲田大学非常勤講師を経て現職。専門分野:組織マネジメント研究組織の風土・文化の診断手法に関する研究を始め、組織のマネジメントの新しい方向性や改革に関する研究を行っている。イノベティブな産業人材の育成に関する内閣府の研究会の座長を務めるなど、創造性開発に関する活動などを継続している。最近ではプロジェクトの成功要因の研究や我が国の起業の促進やコミットメント、モチベーション向上に係わる研究を推進している。



### 前野 隆司 Takashi Maeno

慶應義塾大学大学院システムデザインマネジメント研究科 教授 博士(工学) キヤノン(株)、カリフォルニア大学バークレー校客員研究員、ハーバード大学客員教授、慶應義塾大学理工学部教授等を経て現職。専門分野:人間システムデザイン(社会・コミュニティー、教育、地域活性化、農業、NPO、ヒューマンインタフェース、認知科学・哲学など)。著書:「幸せな職場の経営学」(小学館、2019)、「幸福学×経営学」(内外出版社、2018)、「システム×デザイン思考で世界を変える」(日経BP、2014)、「幸せのメカニズム」(講談社、2013)、「思考脳力のつくり方」(角川新書、2010)、「脳はなぜ「心」を作ったのか」(ちくま文庫、2010)など多数。



### 米澤 創一 Soichi Yonezawa

慶應義塾大学大学院システムデザインマネジメント研究科 特別招聘教授 プロジェクトマネジメントコンサルタント、人材育成コンサルタント、プロフェッショナルメンター(若手社員から経営者まで)。京都大学経済学部経営学卒業。ノースウェスタン大学Kellogg Advanced Business Management Program修了。元アクセンチュア株式会社マネージングディレクター。26年10ヶ月にわたるアクセンチュア株式会社のキャリアでは、日本におけるプロジェクトマネジメントグループ統括、SAPプラットフォーム統括、教育責任者、品質管理責任者、グローバルSAP組織における教育責任者、などを歴任。2008年の慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科(SDM)設立時から教鞭をとっている。著書「プロジェクトマネジメントの生活のススメ」(日経BP)、「本質思考トレーニング」(日本経済新聞出版社)



### 越膳 哲哉 Tetsuya Echizen

株式会社Jecc 専務取締役 前職の医療機器メーカー時代、ISO認証取得プロジェクトに従事し、社内における品質保証体系の整備および運用・風土改革のキャリアを持つ。現在は専務取締役としてクライアント企業の経営変革支援を担当できるコンサルタント(営業・インストラクター)の統括・全社組織運営の役割を行う立場にある。組織の人間の側面に焦点を当て、デザインされた組織が目的遂行に向かうには、どのような人材が必要なのかを追求し理論の人間観に基づくマネジメント力の強化をライフワークとしている。2012年より、SDM研究科において、組織内コミュニケーションスキル向上、組織内人間関係構築スキルの講義に携わる。近年は組織全体の変革に向けて、組織文化の革新に精力を注いでいる。



### 門田 由貴子 Yukiko Kadota

株式会社トス 代表取締役。一般社団法人キャリア・イノベーション協会 代表理事。日本電気株式会社(NEC)では、社内マネジメント改革プロジェクトを企画主導し、功績賞と社長賞を受賞。コンサルティング部門の管理職を経て、2003年に独立開業。日本経営品質賞主任審査員のほか、中小企業診断士養成講座、東京商工会議所、産業能率大学などの講師を歴任。経営コンサルタントとして、主に大企業で約400組織の変革を指導してきた。慶應SDM(組織マネジメント研究室)では、コミュニケーション行動と組織特性の関係を研究中。著書:「サ・チェンジ」(フォレスト出版)、「選ばれる人になる34の習慣」(ダイヤモンド社)、「35歳で課長になる人ならない人」(主婦の友社)、ほか。